

平成28年8月29日  
海事局総務課  
国際企画調整室

### 第3回日米海事協議の開催結果について

～ 海事分野における安全・環境問題を中心とした諸課題への対応に向け、  
日米両国が共同歩調をとることで一致 ～

#### 【ポイント】

- 日本及び米国の海事当局（日本：国土交通省海事局、米国：運輸省海事局及び連邦海事委員会等）による第3回日米海事協議が以下のとおり開催されました。
- 海事環境分野においては、我が国から米国に対して、環境に優しく安全な船舶の解体について定めた「シップリサイクル条約」の早期発効のための協力を求めるとともに、シップリサイクルに関する EU の域内規則に関する国際法上の問題点等の懸念を日米間で共有しました。
- また、造船分野においては、一部の国で実施している公的支援が生産性の劣る企業の市場退出を妨げ、造船市場における供給能力過剰問題の是正を遅らせ、世界の造船市場を歪曲する原因となりうることに對する懸念を日米間で共有しました。
- 今次協議においては、上記の懸念の共有にとどまらず、海事分野における安全や環境問題への対応に向けた日米両国間での連携・協力策や日米海事当局間の交流強化策等幅広い議論を行い、海事分野における諸課題への対応に向け、日米両国が共同歩調をとることで一致し、本協議の継続実施についても合意しました。

#### 記

1. 日時： 平成28年8月16日（火）9:00～16:00
2. 場所： 米国運輸省海事局（ワシントンD.C.）
3. 出席者
  - ・日本側 国土交通省海事局 羽尾 一郎 局長 ほか
  - ・米国側 運輸省海事局（MARAD） ポール・ジェニヘン 長官  
連邦海事委員会（FMC） ダニエル・マフェイ副委員長 ほか
4. 主な協議結果（別紙参照）

#### 【問い合わせ先】

海事局総務課国際企画調整室 臼井、平川、太田  
代表： 03-5253-8111（内線 45-601、44-401、45-612）  
直通： 03-5253-8656  
FAX： 03-5253-1642